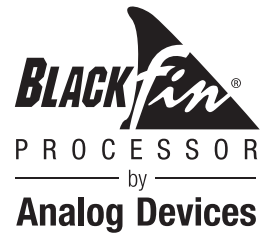


# TASCAM

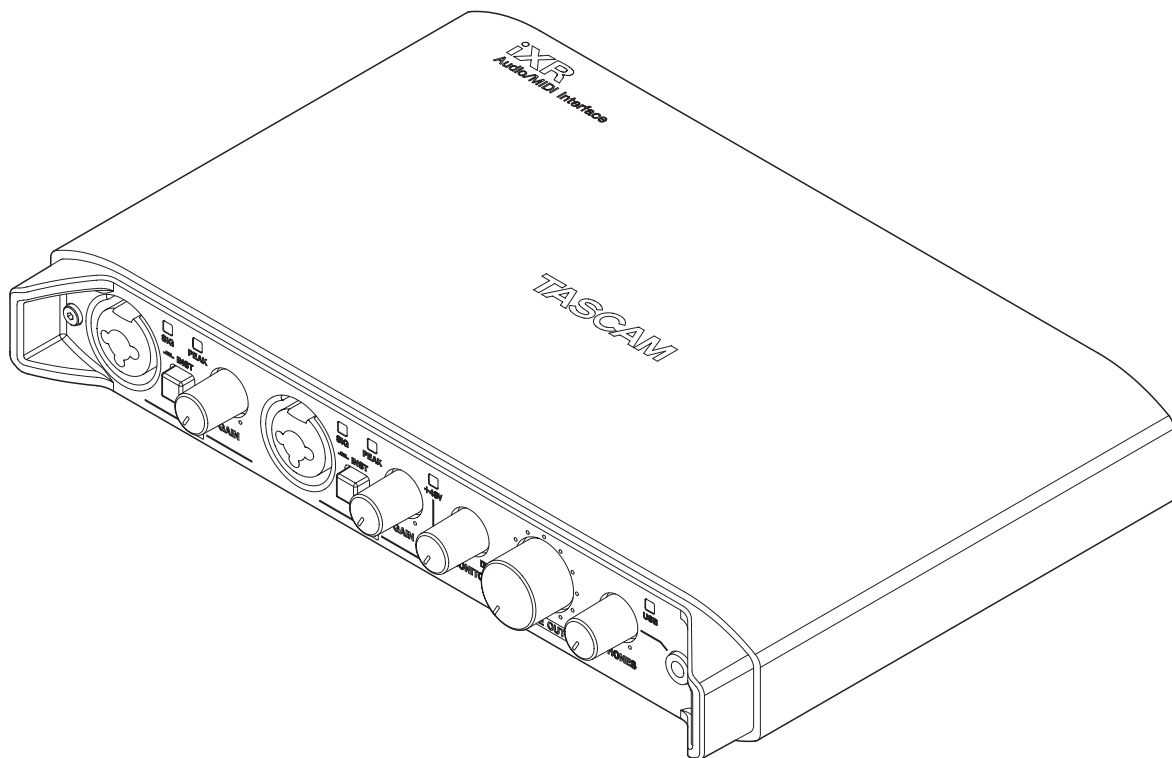
D01278601A

# iXR

## USB Audio/MIDI Interface



### リファレンスマニュアル



本機をパソコンに接続する前に、専用ソフトウェアをパソコンにインストールしておく必要があります。

# 目次

第1章 はじめに.....	3	第10章 トラブルシューティング.....	20
本機の概要.....	3	第11章 仕様.....	22
本書の表記.....	3	定格.....	22
商標および著作権に関して.....	3	入出力定格.....	22
第2章 各部の名称と働き.....	4	アナログオーディオ入力定格.....	22
フロントパネル.....	4	アナログオーディオ出力定格.....	22
リアパネル.....	5	コントロール入出力定格.....	22
第3章 インストール.....	6	オーディオ性能.....	22
必要なシステム.....	6	動作条件.....	23
iOSデバイスの必要なシステム.....	6	iOSデバイス.....	23
Windowsの必要なシステム.....	6	Windows.....	23
Macの必要なシステム.....	6	Mac.....	23
対応するオーディオドライバー.....	6	対応オーディオドライバー.....	23
専用ソフトウェアをインストールする.....	6	一般.....	23
iOS用Settings Panelのインストール.....	6	寸法図.....	23
Windows専用ドライバーのインストール.....	6		
Mac用Settings Panelのインストール.....	7		
Gatekeeperについて.....	8		
専用ソフトウェアのアンインストール.....	9		
iOS用Settings Panelのアンインストール.....	9		
Windows専用ドライバーのアンインストール.....	9		
Mac用Settings Panelのアンインストール.....	9		
第4章 準備.....	10		
電源の接続.....	10		
iOSデバイスで使用する.....	10		
パソコン（Windows / Mac）で使用する.....	10		
第5章 接続.....	11		
外部機器を接続する.....	11		
パソコンの接続.....	12		
オーディオの接続.....	12		
マイクを接続する.....	12		
ギターを接続する.....	12		
電子楽器 / オーディオ機器などを接続する.....	12		
モニタースピーカーを接続する.....	12		
ヘッドホンを接続する.....	12		
MIDIの接続.....	12		
第6章 Settings Panelの設定.....	14		
Settings Panelを開く.....	14		
iOSデバイス.....	14		
Windows.....	14		
Mac.....	14		
Settings Panelについて.....	14		
第7章 スタンドアロンモード.....	16		
概要.....	16		
スタンドアロンモード動作時の各設定.....	16		
第8章 アプリケーションガイド.....	17		
DAWソフトウェアの設定.....	17		
Cubase LE.....	17		
Cubasis LE.....	17		
その他のDAWソフトウェア.....	17		
Windows Media Player.....	17		
OS X と iTunes.....	18		
第9章 MIDI インプリメンテーションチャート.....	19		

## 本機の概要

- 24ビット／96kHzのオーディオインターフェイスを搭載
- MFi認証済みのUSB Aタイプコネクタにより、iOSデバイスのLightningコネクタとの直接接続が可能（iOSデバイス付属のLightning-USBケーブルを使用）
- iOSデバイス使用時は、USB BコネクタにiOSデバイス付属のACアダプターを接続するため、iOSデバイスのバッテリーを消費しません（ただし、iOSデバイスへの給電は行われません）。
- パソコンで使用する場合は、USBバスパワー対応により、USB接続だけで本機への給電が可能
- 2チャンネルのアナログ入力信号（L／R）を同時に入力し、USB経由で同時にパソコン／iOSデバイスへ出力することが可能
- 入力は、XLR端子によるバランスマイク入力およびTRS標準ジャックによるバランスライン入力に対応  
さらにTS標準ジャック入力は、MIC/LINE INSTスイッチを「INST」（インストゥルメント入力）に側に切り換えて、エレキギターやエレキベースなどの接続が可能
- 2個の6.3mm（1/4"）TRS標準ジャックによるバランスステレオライン出力を装備
- 3.5mm（1/8"）ステレオミニジャックによるヘッドホン出力を装備
- MIDI IN/OUT装備
- ダイレクトモニター機能により遅延がない入力モニターが可能。
- Windows用にWindows 専用ドライバーおよびWindows 専用Settings Panel（アプリケーション）をバンドル。MacおよびiOSデバイス用にはMac 専用Settings Panel（アプリケーション）がバンドル。
- バンドルDAWソフトウェア（ダウンロード版）  
Cubase LE (Windows / Mac用)  
Cubasis LE (iOSデバイス用)

## パソコン操作に関して

本書の説明に出てくるパソコンの基本操作について不明な点がある場合は、お使いのパソコンの取扱説明書をご参照ください。  
本機を使用するには、パソコンに専用ソフトウェアをインストールする必要があります。  
ソフトウェアのインストールについては、6ページ「専用ソフトウェアをインストールする」をご覧ください。

## 本書の表記

本書では、以下のような表記を使います。

- 本機のボタン／端子などを「PHONESつまみ」のように太字で表記します。
- パソコンのディスプレイ上に表示される文字を《OK》のように《 》で括って表記します。
- 必要に応じて追加情報などを、[ヒント]、[メモ]、[注意]として記載します。

### ヒント

本機をこのように使うことができる、といったヒントを記載します。

### メモ

補足説明、特殊なケースの説明などを記載します。

### 注意

指示を守らないと、人がけがをしたり、機器が壊れたり、データが失われたりする可能性がある場合に記載します。

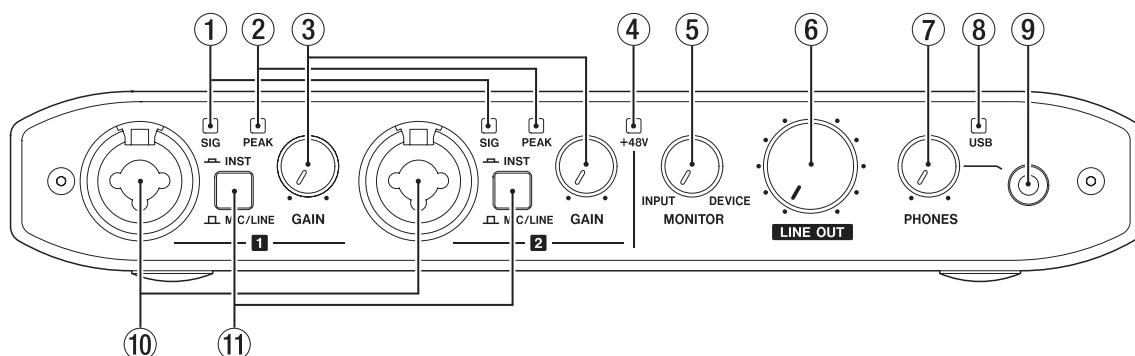
## 商標および著作権に関して

- TASCAM is a trademark of TEAC CORPORATION, registered in the U.S. and other countries.
- Microsoft, Windows and Windows Vista are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries..
- Apple, Mac, Mac OS, OS X, iPad, iPhone, iPod touch and Lightning are trademarks of Apple Inc.
- IOS is a trademark or registered trademark of Cisco in the U.S. and other countries and is used under license.
- App Store is a service mark of Apple Inc.
- Cubase, Cubasis and VST are registered trademarks of Steinberg Media Technologies GmbH.
- ASIO is a trademark of Steinberg Media Technologies GmbH.
- Blackfin® and the Blackfin logo are registered trademarks of Analog Devices, Inc.
- Other company names, product names and logos in this document are the trademarks or registered trademarks of their respective owners.



## 第2章 各部の名称と働き

### フロントパネル



#### ① SIGインジケータ

SIGインジケータは、IN 1 / IN 2 端子の入力信号のレベルが、 $-32\text{dBFS}$ 以上のときに緑色で点灯します。

#### ② PEAKインジケータ

PEAKインジケータは、IN 1 / IN 2 端子の入力信号のレベルが、 $-1\text{dBFS}$ 以上（歪む直前）のときに赤色で点灯します。

#### ③ GAINつまみ

IN 1 / IN 2 端子からの入力レベルを調節します。

#### ④ +48Vインジケータ

リアパネルのファントム電源スイッチが「+48V」のときにインジケータが点灯します。

#### ⑤ MONITORつまみ

本機の入力端子からの入力信号と、USB接続デバイスの出力信号とのミックスバランスを調節します。

#### ⑥ LINE OUTつまみ

LINE OUT 1/L-2/R端子の出力レベルを調節します。

#### ⑦ PHONESつまみ

PHONES端子の出力レベルを調節します。

#### 注意

ヘッドホンを接続する前には、PHONESつまみで音量を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

#### ⑧ USBインジケータ

USB接続が有効なときに、点灯します。  
USB接続が無効なときは、点滅します。  
システムが起動していない場合は、消灯します。

#### ⑨ PHONES端子

ステレオヘッドホンを接続するための3.5mm (1/8") ステレオミニジャックです。  
LINE OUT 1/L - 2/R端子と同じ信号が出力されます。  
6.3mm (1/4") ステレオ標準プラグのヘッドホンを接続する場合は、変換アダプターをご使用ください。

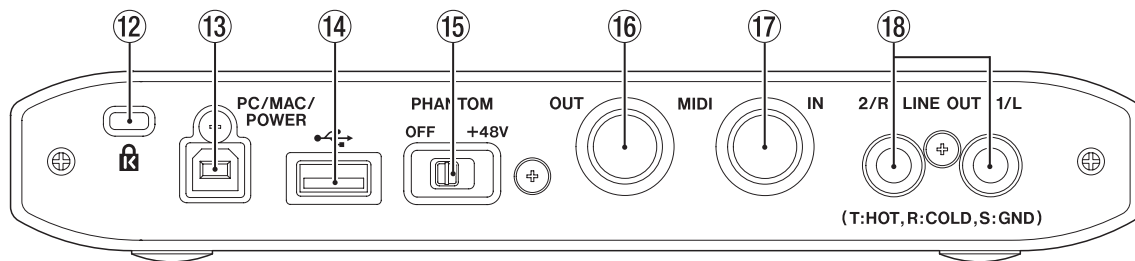
#### ⑩ IN 1 / IN 2 端子

XLR / TRS コンボジャックによる入力端子です。  
TRSジャックは、フロントパネルにあるMIC/LINE INSTスイッチにより、バランスライン入力（「MIC/LINE」時）とアンバランス入力（「INST」時）の切り換えが可能です。

#### ⑪ MIC/LINE INSTスイッチ

IN 1 / IN 2 端子の入力ソースに応じて設定します。  
電子楽器やオーディオ機器、またはマイクなどを接続する場合は、「MIC/LINE」に、エレキギターやエレキベースなど出力インピーダンスの高い機器を接続する場合は「INST（インストゥルメント入力）」にします。

## リアパネル



## ⑫ ケンジントロック装着穴

## ⑬ PC/MAC/POWER端子 (USB-Bタイプ)

本機をiOSデバイスで使用する場合は、付属のUSBケーブルを使って、iOSデバイス付属のUSB電源アダプターを接続します。この場合、本端子は電源供給端子として機能します。本機をパソコンで使用する場合は、本機付属のUSBケーブルを使ってパソコンと接続します。

## ⑭ 端子 (USB-Aタイプ)

本機をiOSデバイスで使用する場合に、iOSデバイスに付属のLightning-USBケーブルを使って、iOSデバイスと接続します。

## メモ

本端子でiOSデバイスへの電源供給、およびiOSデバイスからの電源取得は行いません。

## ⑮ PHANTOMスイッチ

IN 1 / IN 2 端子に + 48Vのファントム電源を供給するためのスイッチです。

## ⑯ MIDI OUT端子

DIN 5 ピンの標準MIDI出力端子です。  
MIDI信号を出力します。

## ⑰ MIDI IN端子

DIN 5 ピンの標準MIDI入力端子です。  
MIDI信号を入力します。

## ⑱ LINE OUT 1/L - 2/R端子

TRS標準ジャックタイプ、アナログライン出力です。

LINE OUT 1/L - 2/R端子から出力する信号は、Settings Panel上で設定できます。

(Tip : HOT、Ring : COLD、Sleeve : GND)

## 第3章 インストール

### 必要なシステム

最新の対応OS状況については、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) にて、ご確認ください。

#### iOSデバイスの必要なシステム

##### 対応OS

iOS 8以降のApple社製品

#### Windows の必要なシステム

##### 対応OS

Windows 10 32ビット  
Windows 10 64ビット  
Windows 8.1 32ビット  
Windows 8.1 64ビット  
Windows 7 32ビット SP1以上  
Windows 7 64ビット SP1以上  
(Windows Vista および Windows XP はサポート外)

##### 対応パソコン

USB 2.0ポートを装備したWindows対応パソコン

##### CPU/クロック

デュアルコアプロセッサ 2GHz以上 (x86)

##### メモリー

2GB以上

##### 注意

本機の動作確認は、上記のシステム条件を満たす標準的なパソコンを使って行われていますが、上記条件を満たすパソコン全ての場合の動作を保証するものではありません。同一条件下であっても、パソコン固有の設計仕様や使用環境の違いにより処理能力が異なります。

#### Mac の必要なシステム

##### 対応OS

OS X El Capitan (10.11以降)  
OS X Yosemite (10.10以降)  
OS X Mavericks (10.9.1以降)  
OS X Mountain Lion (10.8.4以降)

##### 対応パソコン

USB2.0を装備したMac

##### CPU/クロック

デュアルコアプロセッサ 2GHz以上

##### メモリー

2GB以上

#### 対応するオーディオドライバー

##### iOSデバイス

Core Audio for iPhone

##### Windows

ASIO2.0、WDM、MIDI

##### Mac

Core Audio、Core MIDI

### 専用ソフトウェアをインストールする

本機を使用するには、パソコンに専用ソフトウェアをインストールする必要があります。

専用ソフトウェアは一部を除き、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp>) から、ご使用のOSに対応した最新のソフトウェアをダウンロードしてください。

- iOSデバイスの場合は、Settings Panel (アプリケーション) をインストールします。  
ドライバーは、iOS標準のドライバーを使用します。  
Settings Panelは、App Storeから無償でダウンロードできます。
- Windows パソコンは、Windows 専用ドライバーをインストールします。  
Windows 専用ドライバーをインストールすると、同時にWindows 専用Settings Panel (アプリケーション) もインストールされます。
- Mac の場合は、Mac 専用Settings Panel (アプリケーション) をインストールします。  
ドライバーは、OS標準ドライバーを使用します。

##### 注意

ソフトウェアのインストール時には、他のアプリケーションを終了してからインストールを開始してください。

#### iOS用Settings Panelのインストール

App Storeから、専用アプリケーション《TASCAM iXR Settings Panel》を検索し、ダウンロードします。  
ダウンロードを行うと自動的にインストールされます。

#### Windows 専用ドライバーのインストール

##### 注意

- パソコンと本機をUSBケーブルで接続する前に、Windows 専用ドライバーのインストールを完了してください。
- パソコンにWindows 専用ドライバーをインストールする前に本機をUSBケーブルで接続し、パソコンに《新しいハードウェアの検出ウィザード》が起動してしまっている場合は、そのウィザードを終了させ、USBケーブルを抜いてください。

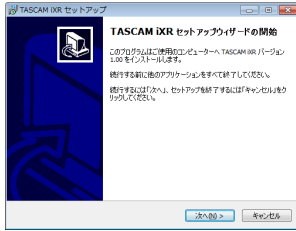
#### Windows 専用ドライバーのインストール手順

1. TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp>) から、ご使用のOSに適した最新のWindows 専用ドライバーをダウンロードし、ご使用のパソコンに保存してください。
2. 保存したWindows 専用ドライバー (zipファイル) をデスクトップなどに解凍してください。
3. 解凍して生成されるフォルダー内にある《iXR\_Installer\_XXX.exe》(XXXはバージョン番号)をダブルクリックすると、自動的にインストールソフトウェアが起動します。

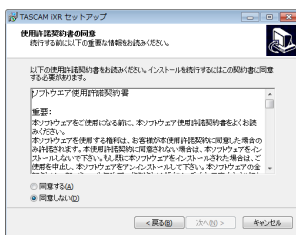
##### 注意

zipファイルを解凍せずに、ダブルクリックして開かれたフォルダーでexeファイルをダブルクリックした場合には、インストーラーは起動できません。zipファイルを右クリックして表示されるメニューから《すべて展開...》を選択するなどして解凍してから再度実行してください。

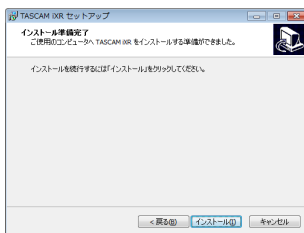
4. **《セキュリティの警告》** または **《ユーザー アカウント制御》** の画面が表示されますので、**《実行 (R)》** または **《はい (Y)》** ボタンをクリックします。
5. **《セットアップウィザード》** の画面が表示されたら、**《次へ (N) >》** ボタンをクリックします。



6. 使用ライセンス許諾契約書の内容を確認し、内容に同意ができたなら、**《同意する (A)》** を選択します。次に **《次へ (N) >》** ボタンをクリックします。



7. 次に **《インストール (I)》** ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。



8. Windowsセキュリティの画面が2回表示されますので、**《インストール (I)》** ボタンをクリックしてインストールを進めて下さい。



9. 次の画面が表示されたら、インストール作業は完了です。**《完了 (F)》** ボタンをクリックします。



## メモ

ドライバーをインストール後に初めて本機をUSB接続すると、デバイスドライバーのインストールが実行されます。このとき Windows は、自動的に Windows Update を検索するため、本機の接続が認識されるまでに時間がかかる場合があります。しばらくしても本機が認識されない場合、パソコンのディスプレイ右下の通知領域から、ソフトウェアのインストール画面を表示させ、**《Windows Update からのドライバーソフトウェアの取得をスキップする》** をクリックして、検索を終了させてください。

## Mac 用 Settings Panel のインストール

### メモ

- パソコンにUSBケーブルで接続する前に Settings Panel をインストールしてください。
- Gatekeeper の設定により、インストール中に警告画面が出ることがあります。Gatekeeper については、8 ページ「Gatekeeper について」の対処方法を行った上で、インストールを続けてください。

## Mac 用 Settings Panel のインストール手順

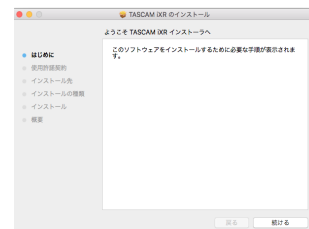
1. TASCAM のウェブサイト (<http://tascam.jp>) から、ご使用の OS に適した最新の Mac 用 Settings Panel をダウンロードし、ご使用のパソコンに保存してください。
2. 保存した Mac 用 Settings Panel のディスクイメージファイル **《iXR\_Installer\_XXX.dmg》** (XXX はバージョン番号) ファイルをダブルクリックし、開いたフォルダー内の **《iXR\_Installer.pkg》** をダブルクリックします。



### メモ

ご使用の環境により、ダウンロードした zip ファイルが解凍されていない場合があります。その場合は、zip ファイルを解凍してからディスクイメージファイルをダブルクリックしてください。

3. インストーラーが起動しますので、**《続ける》** ボタンをクリックします。



## 第3章 インストール

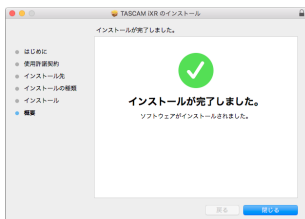
4. 使用許諾契約の画面で《続ける》ボタンをクリックすると、使用許諾契約の同意画面が表示されます。  
《使用許諾契約を読む》ボタンをクリックして使用許諾契約の内容を確認します。内容に同意ができたなら《同意する》ボタンをクリックします。



5. 次に《インストール》ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。



6. 次の画面が表示されたら、インストール作業は完了です。  
《閉じる》ボタンをクリックします。



## Gatekeeperについて

Mac OS Xをお使いの場合、セキュリティ機能のGatekeeper設定により、インストール中に警告メッセージが表示されることがあります。

表示された警告メッセージにより、対処方法が異なります。詳しくは、以下の対処方法をご参照ください。

Gatekeeperの設定を《Mac App Storeからのアプリケーションのみを許可》にしている場合

《“iXR\_Installer.dmg”は、Mac App Storeからダウンロードされたものでないため開けません。》というセキュリティの警告画面が表示されることがあります。



その場合には《OK》ボタンをクリックして警告画面を閉じた後、ファイル上でcontrolキーを押しながらクリックする、またはファイル上で右クリックし、メニューから《開く》をクリックしてください。

《“iXR\_Installer.dmg”は、Mac App Storeからダウンロードされたものではありません。開いてもよろしいですか?》という警告画面が表示されますので、《開く》ボタンをクリックしてください。



このとき、次のGatekeeperの設定を《Mac App Storeからのアプリケーションのみを許可》以外にしている場合と同じ警告画面が表示されることがあります。

《“iXR\_Installer.dmg”は、Mac App Storeからダウンロードされたものでないため開けません。》というメッセージが再度表示され、開けないことがあります。



このときは、ファイルのあるフォルダーから、デスクトップなど他のフォルダーにファイルをコピーしてから実行するか、Gatekeeperの設定を《Mac App Storeと確認済みの開発元からのアプリケーションを許可》に変更してから再度実行してください。

Gatekeeperの設定を《Mac App Storeからのアプリケーションのみを許可》以外にしている場合

《“iXR\_Installer.dmg”は、アプリケーションで、インターネットからダウンロードされました。開いてもよろしいですか?》というセキュリティの警告画面が表示されることがありますが、その場合には《開く》ボタンをクリックしてください。





### Gatekeeperの設定を変えるには

Gatekeeperの設定は、システム環境設定の《セキュリティとプライバシー》から《一般》タブの《ダウンロードしたアプリケーションの実行許可：》項目で変更できます。

変更するには左下の🔒アイコンをクリックし、パスワードを入力してロックを解除する必要があります。



🔒 ボタンもしくはcommand + Qなどでシステム環境設定を終了する、または《すべてを表示》をクリックしてこの画面から移動すると、再度ロックされます。

#### 注意

Gatekeeperの設定を変えることで、セキュリティーにリスクが生じる場合があります。

Gatekeeperの設定を変更してセキュリティーを下げた(下にある項目に変更した)ときは、本ソフトウェアやファームウェアアップデートの終了後(ソフトウェアをインストール直後にファームウェアアップデートを行う場合はファームウェアアップデート後)に設定を元に戻してください。

## 専用ソフトウェアのアンインストール

### メモ

通常は専用ソフトウェアのアンインストール作業は、必要ありません。問題が発生した場合や本機の使用をお止めになる場合に、以下の手順をご参照ください。

### iOS用Settings Panelのアンインストール

《iXR Settings》のアイコンをタップし続ける(ロングタップする)と、アイコンに×マークが表示され、アプリの削除モードに入ります。この状態で×マークをタップすると、アプリが削除されます。

### Windows 専用ソフトウェアのアンインストール

《プログラムと機能》からアンインストールします。

1. 《スタート》→《コントロールパネル》で、《プログラムと機能》を実行します。

### メモ

- Windows 10 では、スタートボタンを右クリックして表示される《コントロールパネル》をクリックします。
  - Windows 8.1 では、スタート画面左下の🔍ボタンをクリックして表示されるアプリ画面で《コントロールパネル》をクリックします。
2. 《表示方法：》項目が《カテゴリー》の場合は、《プログラム》項目の中の《プログラムのアンインストール》をクリックします。  
《表示方法：》項目が《大きいアイコン(L)》または《小さいアイコン(S)》の場合は、《プログラムと機能》を実行します。
  3. 一覧の中から《TASCAM iXR》を選択し、ダブルクリックします。
  4. 以降は、スクリーンの指示にしたがってください。

### Mac 用Settings Panelのアンインストール

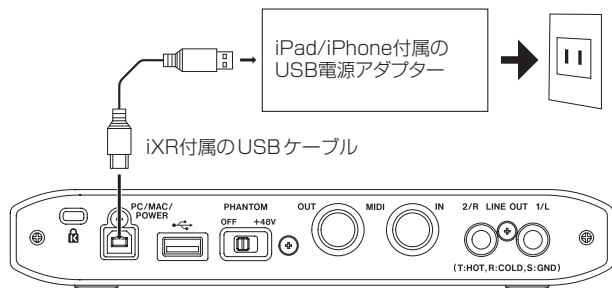
《iXR Settings Panel》をアプリケーションフォルダー内から削除すれば、アンインストールは完了です。

## 第4章 準備

### 電源の接続

#### iOSデバイスで使用する

iPad や iPhone に付属のUSB電源アダプターを、本機付属のUSBケーブルと接続して、PC/MAC/POWER端子に接続します。



#### 注意

- iPod touchにはUSB電源アダプターが付属されていません。iPod touchでご使用の場合は、別途Apple純正のUSB電源アダプタ(電圧5V,電流が700mA以上供給可能なもの)をご購入ください。
- 他のUSB電源アダプターでも動作可能ですが、Apple 純正のiPad / iPhone 付属のUSB電源アダプターをご使用になることを強く推奨します。

他のUSB電源アダプターをご使用になる場合は、下記の仕様の電源デバイスをご使用ください。

- 供給電圧：5V
- 供給電流：700mA以上

上記の仕様以外で電源デバイスを使用すると故障、発熱、発火などの原因になります。異常がある場合は、使用を中止して、販売店またはティアック修理センター（巻末に記載）に修理をご依頼ください。

#### パソコン (Windows / Mac) で使用する

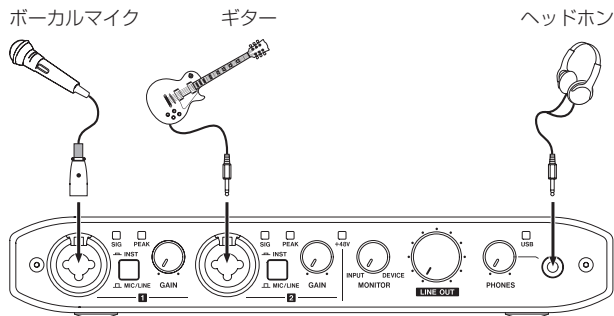
本機をパソコンに接続して使用する場合、USBバスパワーで起動しますので、他の電源デバイスを接続する必要はありません。

## 外部機器を接続する

### 接続前の注意


- 接続を行う前に、外部機器の取扱説明書をよくお読みになり、正しく接続してください。
- 本機および接続する機器の電源を全てオフまたはスタンバイ状態にします。
- 各機器の交流電源は、なるべく同一上の電源ラインから供給するように設置してください。テーブルタップなどをご使用になる場合、交流電源の電圧変動が少なくなるように、電流容量が大きいテーブルタップをご使用ください。

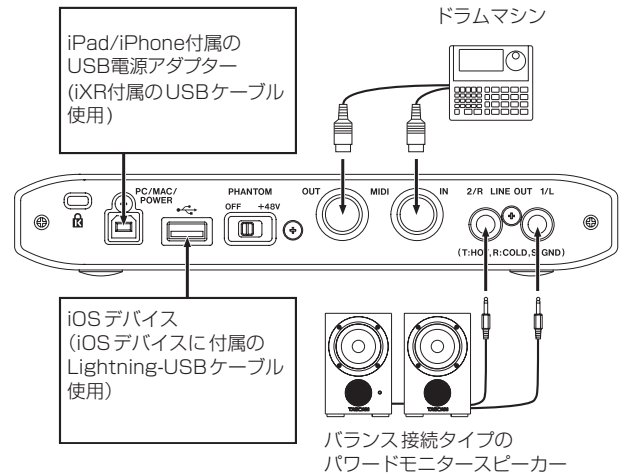
### フロントパネルの接続




[ 外部機器の接続例 (フロントパネル) ]

### iOSデバイスの接続

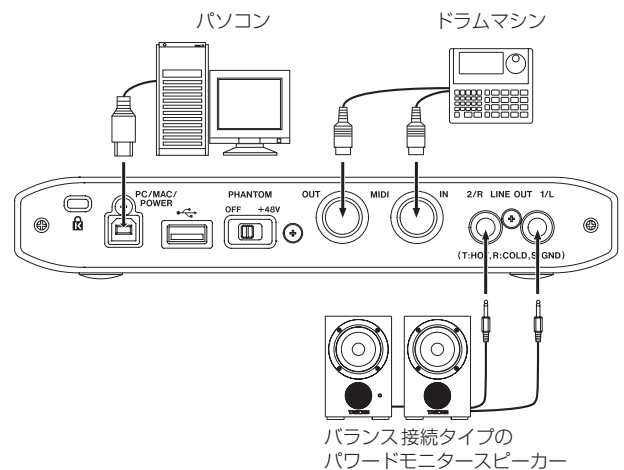
iOSデバイスに付属のLightning-USBケーブルを使用して、iOSデバイスのLightning端子と本機の  端子を接続します。接続が有効になると、フロントパネルのUSBインジケータが点灯します。



[ iOSデバイス使用時の接続例 (リアパネル) ]

- iPadやiPhoneに付属のUSB電源アダプターを、本機付属のUSBケーブルと接続して、PC/MAC/POWER端子に接続します。
- iOSデバイスは、iOSデバイス付属のLightning-USBケーブルを使用して、 端子に接続します。
- iPod touchにはUSB電源アダプターが付属されていません。iPod touchでご使用の場合は、別途Apple純正のUSB電源アダプタ(電圧5V、電流が700mA以上供給可能なもの)をご購入ください。

### Windows / Mac の接続



[ パソコン使用時の接続例 (リアパネル) ]

### パソコンの接続

付属のUSBケーブルを使って、本機とパソコンのUSB3.0 / USB2.0 ポートに接続してください。USBの接続が有効になると、フロントパネルの**USB**インジケータが点灯します。

#### 注意

USBハブなどで本機を接続した場合、そのUSBバス上のUSB機器の影響でオーディオ信号のドロップアウト、クリックノイズなどが発生することがあります。そのため本機の接続は、別のUSBポートに接続することを強くお勧めします。ただし、USBキーボードとUSBマウスは接続しても問題ありません。

### オーディオの接続

マイク、ギター、キーボード、オーディオ機器など、本機に入力されたアナログ音声信号は、デジタル信号に変換された後にUSBを経由してパソコンに送られます。また、スピーカー（アンプ経由）やヘッドホンを本機に接続することにより、本機に入力されるオーディオ信号やパソコンからの出力信号をモニターすることができます。

#### 注意

オーディオ機器を接続する場合には、**GAIN**つまみ、**LINE OUT**つまみ、および**PHONES**つまみを下げた状態で行ってください。モニター機器から突然大きな音が出て、機器の破損や聴力障害の原因になる可能性があります。

### マイクを接続する

#### ダイナミックマイク

フロントパネルの**IN 1** / **IN 2** 端子のXLRジャックに接続します。

#### コンデンサーマイク

ファントム電源を必要とするコンデンサーマイクをご使用になる場合は、**IN 1** / **IN 2** 端子のXLRジャックに接続し、リアパネルの**PHANTOM**スイッチを「**+48V**」に設定してください。**PHANTOM**スイッチが「**+48V**」に設定されているときは、フロントパネルの**+48V**インジケータが点灯します。

#### 注意

- 接続する前に、本機および接続する機器の電源を全てオフまたはスタンバイ状態にしてください。
- PHANTOM**スイッチは、**IN 1** / **IN 2** 端子のXLR端子を同時にオン／オフします。ファントム電源を必要としないマイクを接続している場合は、ファントム電源を「**+48V**」にしないでください。
- PHANTOM**スイッチを「**+48V**」にした状態で、マイクの抜き差しをしないでください。大きなノイズを発生し、本機および接続中の機器が故障する恐れがあります。
- LINE OUT**つまみと**PHONES**つまみを下げた状態で**PHANTOM**スイッチの**+48V** / **OFF**の切り換えを行ってください。マイクによっては大きなノイズを発生し、モニター機器から突然大きな音が出て、機器の破損や聴力障害の原因になる可能性があります。
- ファントム電源を必要とするコンデンサーマイクを使用する場合のみ、**PHANTOM**スイッチを「**+48V**」にしてください。ファントム電源を必要としないダイナミックマイクなどを接続しているときに**PHANTOM**スイッチを「**+48V**」にすると、本機および接続中の機器が故障する恐れがあります。

- ファントム電源を必要とするコンデンサーマイクとダイナミックマイクを合わせて使用する場合は、必ずバランスタイプのダイナミックマイクをご利用ください。アンバランスタイプのダイナミックマイクを混用することはできません。
- リボンマイクの中には、ファントム電源を供給すると故障の原因になるものがあります。疑わしい場合は、リボンマイクにファントム電源を供給しないでください。

### ギターを接続する

ギターやベースギターを直接本機に接続する場合は、フロントパネルの**IN 1** / **IN 2** 端子のTRS標準ジャックに接続し、その端子の**MIC/LINE INST**スイッチを「**INST**」に設定します。

### 電子楽器／オーディオ機器などを接続する

電子楽器やオーディオ機器などを接続する場合は、フロントパネルの**IN 1** / **IN 2** 端子のTRS標準ジャックに接続し、その端子の**MIC/LINE INST**スイッチを「**MIC/LINE**」に設定します。

### モニタースピーカーを接続する

モニタースピーカー（バランス接続タイプのパワードモニタースピーカー）は、リアパネルの**LINE OUT 1/L - 2/R**端子に接続します。

スピーカーの音量は、フロントパネルの**LINE OUT**つまみで調整可能です。

### ヘッドホンを接続する

ヘッドホンは、フロントパネルの**PHONES**端子（ステレオミニジャック）に接続します。

#### 注意

ヘッドホンを接続する前には、**PHONES**つまみで音量を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

### MIDIの接続

音源モジュール、キーボード／シンセサイザー、ドラムマシンなどのMIDI機器と本機を、以下のように接続します。

- MIDI機器の音をモニターしたい場合は、これらの出力を本機のライン入力に入力するか、外部ミキサーを使ってモニターしてください。
- リアパネルの**MIDI IN**/**MIDI OUT**端子を使って、MTC（MIDIタイムコード）の送受信を行うことができます。これにより、MTC対応アプリケーションソフトでMTR（マルチトラックレコーダー）とMIDI機器を同期することができます。

#### 注意

Windows Media Player 使用時、コントロールパネル内の**《サウンドとオーディオデバイス》**からMIDI音楽の再生出力先（既定のデバイス）を**《Microsoft GS Wavetable SW Synth》**に設定した場合は、本機の**LINE OUT 1/L - 2/R**端子および**PHONES**端子からはMIDI演奏を聴くことができません。

# 第6章 Settings Panelの設定

## Settings Panelを開く

Settings Panelを使って、サンプリング周波数（Windowsのみ）・バッファサイズ（Windowsのみ）・出力や入力信号の選択など、便利機能の設定を行うことができます。また、本機のファームウェアバージョンやソフトウェアのバージョンを確認することができます。

Settings Panelを開くには、次の方法があります。

### iOSデバイス


ホーム画面にある**《iXR Settings》**アイコンをタップします。

### Windows

#### Windows 10

- 画面左下のスタートボタンをクリックし、**《すべてのアプリ》** → **《TASCAM》** → **《iXR Settings Panel》** を選択します。

#### Windows 8.1

1. スタートボタンを左クリックしてスタート画面を表示させます。
2.  ボタンをクリックして表示された**《アプリ》**画面において、**《TASCAM》**の下の**《iXR Settings Panel》**をクリックします。

#### Windows 7

- 画面左下のスタートボタンをクリックし、**《すべてのプログラム》** → **《TASCAM》** → **《iXR settings Panel》** を選択する。

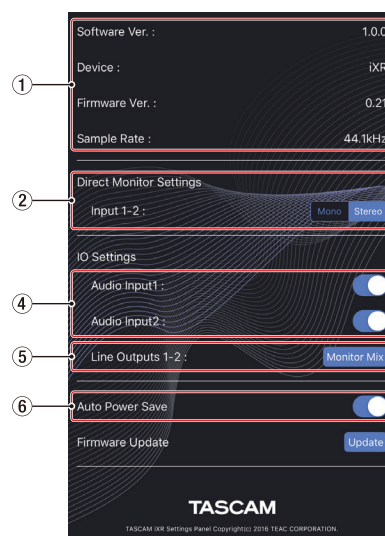
### Mac

- **《Finder》** → **《アプリケーション》** → **《iXR Settings Panel》** をクリックして、Settings Panelを開く。

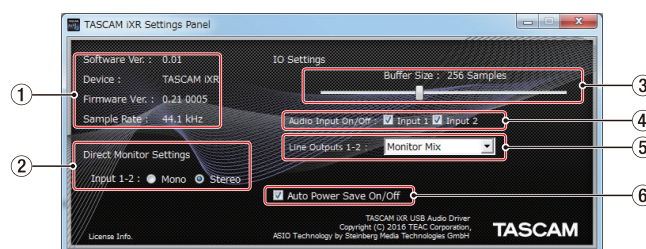
### メモ

**《オーディオMIDI設定》**の**《オーディオ装置》**ウィンドウで**《iXR》**を選択した状態でcontrolキーを押しながらクリック(右クリック)、または設定ボタンをクリックして表示されるメニューの中から**《装置を設定...》**をクリックして、Settings Panelを開くこともできます。

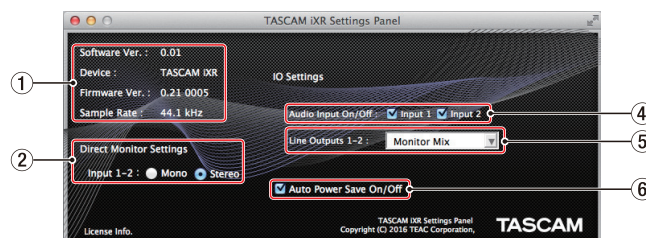
## Settings Panel について



[iOS 版 Settings Panel]



[Windows 版 Settings Panel]



[Mac 版 Settings Panel]

### ① ステータス（状態）表示部

現在のソフトウェアのステータス（状態）を表示しています。

表示項目	表示内容
<b>《Software Ver.》</b>	ソフトウェアのバージョンを表示。
<b>《Device》</b>	接続中の本機の装置名を表示。 (未接続時は、 <b>《No Device》</b> と表示されます)
<b>《Firmware Ver.》</b>	接続中の本機のファームウェアバージョンを表示。
<b>《Sample Rate》</b>	サンプリング周波数を表示します。

### ② Direct Monitor Settings 項目

IN 1 / IN 2 端子から入力された信号をダイレクトモニターする際に《Mono》または《Stereo》に設定します。

- 設定を《Mono》にした場合  
iOSデバイス/パソコンに送られる信号は「ステレオ」のままですが、LINE OUT 1/L - 2/R端子とPHONES端子から出力される信号が「モノラル」になります。
- 設定を《Stereo》にした場合  
iOSデバイス/パソコンに送られる信号は「ステレオ」のまま、LINE OUT 1/L - 2/R端子とPHONES端子から出力される信号も「ステレオ」になります。

### ③ Buffer Size 項目 (Windows 版のみ)

本機のドライバーは、パソコンとやりとりするオーディオ入出力信号を一時的にバッファに蓄えています。

このバッファサイズは、調整が可能です。

バッファサイズが小さいほど、オーディオ信号の遅れが少なくなりますが、パソコンの高速処理が要求されます。

他のシステム操作を行った場合などに処理が間に合わない、オーディオ信号にクリックノイズ、ポップノイズ、ドロップアウトなどが発生する場合があります。

バッファサイズを大きくするほど動作がより安定し、オーディオ信号への悪影響に対して強くなりますが、パソコンとやりとりするオーディオ信号の遅れが大きくなります。

本機ではユーザー環境に合わせて、パネル上のスライダーでバッファサイズを調節することができます。

スライダーは、左から右に固定サイズで設定可能です。

選択項目

《64 / 128 / 256 / 512 / 1024 / 2048 Samples》

### ④ Audio Input On/Off 項目

入力のオン/オフをチャンネルごとに設定します。

- オンに設定すると、その入力が入オンになり、そのチャンネルに入力された信号を通します。
- オフに設定すると、その入力はオフになり、そのチャンネルに入力された信号は通しません。

### ⑤ Line Outputs 1-2 項目

本機のLINE OUT 1/L - 2/R端子およびPHONES端子から出力する信号を選択します。

選択項目

《Monitor Mix》

入力チャンネルの信号と、USB経由でiOSデバイス/パソコンから出力される信号をミックスした信号を出力します。

ミックスバランスはMONITORつまみで調節します。

《xxxx Out 1-2》(iOSデバイスのみ)

USB経由でiOSデバイスから送られてくる信号のみを出力します。xxxxには接続されているiOSデバイスの名前が表示されます。

《Computer Out 1-2》(パソコンのみ)

USB経由でパソコンから送られてくる信号のみを出力します。

### ⑥ Auto Power Save On/Off 項目

スタンバイモード動作時に、本機に入力信号が検出されない状態(-60dBFS以下の状態)が30分間経過した場合に、自動的に電源をオフ(スタンバイ状態)にするかを設定します。

選択項目

《ON》(初期値) : オートパワーセーブ機能をオンにします。

《OFF》 : オートパワーセーブ機能をオフにします。

メモ

Auto Power Save機能によって自動的に電源がオフとなった状態から、再度電源オン状態にするには、一度PC/MAC/POWER端子に接続されているケーブルを抜き、再びケーブルを接続して下さい。

---

## 概要

---

- 本機の電源が入っていて、且つiOSデバイス/パソコンとのUSB通信が行われないとき、本機はスタンドアローンモードと呼ばれるモードで動作します。
- 本機をマイク用プリアンプとして動作させ、入力音をモニタリングすることが可能です。録音をせずに、楽器の練習をするときなどに便利な機能です。
- スタンドアローンモード動作時は、**USB**インジケーターが点滅状態になります。

---

## スタンドアローンモード動作時の各設定

---

スタンドアローンモード時のSettings Panelの設定は、以下に様になります。

- Direct Monitor Settings Input 1-2 : 最後の設定状態を保持
- Audio Input On/Off : 全てオン
- Line Outputs 1/L - 2/R : MONITOR
- ERP2 Setting On/Off : 最後の設定状態を保持

## 第8章 アプリケーションガイド

ここでは、いくつかのオーディオアプリケーションと組み合わせて使用する場合の各設定方法を紹介します。

### DAWソフトウェアの設定

#### Cubasis LE

アップルの App store から「Cubasis LE」を検索して、ダウンロードしてください。

Cubasis LE の設定については、Cubasis LE の取扱説明書をご参照ください。

#### メモ

Cubasis LE の入力信号を有効にするには、下記の操作を行います。

- ホーム画面において、設定アイコンをタップして、iOSデバイスの設定画面を開く。
- 左側に設定の欄を下にスクロールさせ、Cubasis LE をタップする。
- 右側の設定画面で、《マイク》の設定をオンにする。

#### Cubase LE

ダウンロードやインストール、および各種の初期設定方法に関しましては、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp>) の製品ページから、Cubase LEクイックスタートガイドをダウンロードして、ご覧ください。

### その他のDAWソフトウェア

その他のDAWソフトウェアをご使用の場合は、お手持ちのDAWソフトウェアの取扱説明書をご参照ください。

### 使用目的とドライバの組み合わせ (Windowsのみ)

DAWなどで選択するASIOドライバーは、以下のどちらかに設定してください。

#### 《iXR》

録音用途を中心にDAWなどを使用する場合に選択します。ASIOアプリとWDMアプリのいずれかのみ使用できます。ご使用の環境によってはパフォーマンスが向上する事があります。

#### 《iXR Mixing Driver》

再生用途を中心にDAWなどを使用する場合に選択します。ASIOアプリとWDMアプリを同時使用できます。「ASIOアプリの出力」と「WDMアプリの出力」はミックスされてiXRへ出力されます。

### Windows Media Player

1. OSのコントロールパネルを開きます。

#### メモ

コントロールパネルは、下記の方法で開きます。

#### Windows 10 / Windows 8.1

画面左下のスタートボタンを右クリックし、《コントロールパネル》を選択。

#### Windows 7

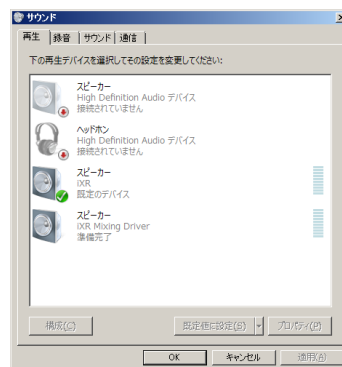
画面左下のスタートボタンを左クリックし、スタートメニュー上の《コントロールパネル》を選択。

2. コントロールパネル内の《サウンド》をダブルクリックして開きます。

#### メモ

コントロールパネルの表示方法を《アイコン》に設定すると《サウンド》アイコンが表示されます。

3. 《再生》タブ画面の《iXR》または《iXR Mixing Driver》を右クリックし、表示されたポップアップメニュー内の《既定のデバイスとして設定》をクリックします。このとき、緑のチェックマーク (✓) が《iXR》または《iXR Mixing Driver》に移動します。



[ Windows 7 の場合の画面 ]

#### メモ

本機を録音デバイスとして使う場合には、《録音》タブ画面の《iXR》を《既定のデバイスとして設定》に設定します。

4. 設定が終了したら、《OK》ボタンをクリックします。
5. Windows Media Player を起動し、オーディオファイルを選択して再生を行ってください。

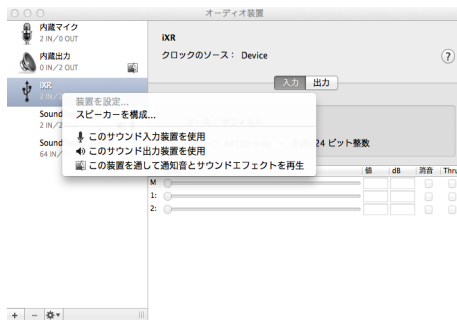
#### メモ

- Windows Media Player を起動した状態で設定を行った場合は、Windows Media Player 側でデバイスの切り換えが認識されません。この場合、Windows Media Player を再起動してください。
- 上記設定/操作を正しく行っても音が出ない場合は、USBケーブルを抜いてパソコンを再起動してください。
- この設定を行うと本機経由で音は出ますが、パソコンのスピーカーやヘッドホン端子からは音が出なくなります。



## OS X と iTunes

1. 《アプリケーション》フォルダー内の《ユーティリティ》フォルダー内にある《オーディオMIDI設定》をダブルクリックし、《オーディオ装置》画面を開きます。
2. 《iXR》をクリックして選択し、右クリックまたはcontrolキーを押しながら《iXR》をクリックして表示されるポップアップメニュー内の《このサウンド出力装置を使用》をクリックします。  
スピーカーのマークが《iXR》に移動します。



### メモ

本機を録音デバイスとして使う場合には、《iXR》を《このサウンド入力装置を使用》に設定します。

3. iTunes を起動し、オーディオファイルを選択して再生を行ってください。

# 第9章 MIDI インプリメンテーションチャート

MIDIインプリメンテーションチャート

機能		送信	受信	備考
ベーシック・チャンネル	電源オン時	×	×	スルー
	設定可能	×	×	
モード	電源オン時	×	×	スルー
	メッセージ	×	×	
	代用	.....		
ノート・ナンバー	音域	×	×	スルー
ペロシティ	ノート・オン	×	×	スルー
	ノート・オフ	×	×	
アフター・タッチ	キー別	×	×	スルー
	チャンネル別	×	×	
ピッチ・ベント		×	×	スルー
コントロール・チェンジ		×	×	スルー
プログラム・チェンジ		×	×	スルー
	設定可能範囲 #	.....		
システム・エクスクルーシブ		×	×	スルー
システム・コモン	ソング・ポジション	×	×	スルー
	ソング・セレクト	×	×	
	チューン	×	×	
システム・リアルタイム	クロック	×	×	スルー
	コマンド	×	×	
その他	ローカル・オン/オフ	×	×	スルー
	オール・ノート・オフ	×	×	
	アクティブ・センス	×	×	
	リセット	×	×	
備考				

モード1：オムニ・オン、ポリ  
モード3：オムニ・オフ、ポリ

モード2：オムニ・オン、モノ  
モード4：オムニ・オフ、モノ

○：YES  
×：NO

# 第 10 章 トラブルシューティング

本取扱説明書の手順通り設定しても、本機が正常に使用できない場合は、まずは本章をご確認ください。

本章で解決できない場合は、タスカムカスタマーサポート（巻末に記載）まで、下記のご使用環境と、詳しい状況をお知らせいただけますようお願い致します。

## ご使用環境

- パソコンメーカー
- モデル
- CPU
- 搭載メモリー
- OS
- 使用アプリケーション
- ウイルス対策ソフト
- 無線LANの有無

お問い合わせ先につきましては、巻末をご参照ください。

## 専用ソフトウェアをインストールできない。



### 1. OS の確認

お使いのOSとインストールしようとしているソフトウェアの対応OSが異なっている可能性があります。インストールしようとしているソフトウェアの対応OSを、今一度ご確認ください。

### 2. 常駐ソフトの停止

アンチウイルスソフトなどの常駐ソフトがインストールの妨げとなる場合があります。常駐ソフトを終了し、再度インストールをお試しください。

## 本機の電源が入らない。



- iOSデバイスでご使用の場合、電源デバイスをPC/MAC/POWER端子に接続する必要があります。(→ 11 ページ「iOSデバイスの接続」)
- パソコンでご使用の場合、パソコンがUSBバスパワーに対応している必要があります。パソコンの仕様を確認してください。

## 本機を接続したがiOSデバイス／パソコンに認識されない。



### 1. 専用ソフトウェアのインストール

- 専用ソフトウェアをインストールしてください。6 ページ「専用ソフトウェアをインストールする」をご覧ください。

### 2. 接続ケーブルの確認 (iOSデバイスの場合)

本機とiOSデバイスの接続は、必ずiOSデバイス 付属のLightning-USBケーブルをご使用ください。Apple 純正以外のケーブルでは、動作保証ができません。

### 3. USBポートの差し替え

- 本機は、USB1.1 では動作しません。USB2.0 または USB3.0 のポートをご使用ください。
- 本機の接続は、USBハブはご使用にならずに、必ずパソコン本体のUSB ポートに接続してください。
- 上記の方法で解決しない場合、パソコン本体の別のUSB ポートに接続してください。

## パソコンでオーディオを再生しても音が出ない。



本機のMONITORつまみが、「(INPUT)」側へ最大に回っていないかを確認してください。

その場合、MONITORつまみを中央より「(DEVICE)」側に回してください。

また、本機をパソコンに接続した状態で下記をご確認ください。なお、以下の設定を行うと本機経由で音は出ますが、パソコンのスピーカーやヘッドホン端子から音は出なくなります。

## Windows

本書 16 ページ「第 8 章 アプリケーションガイド」の「Windows Media Player」を参照して、各OSに合わせた再生時の既定デバイスに設定してください。

## Mac

1. 全てのアプリケーションを終了し、アップルメニューより《システム環境設定...》画面を開きます。
2. 《サウンド》を開きます。
3. 《出力》タブから《iXR》を選択します。

設定が完了しましたらパソコンを再起動し、再生音をご確認ください。また、お使いのアプリケーションによっては、上記とは別にデバイス設定を行う必要がある場合があります。

特にDAWソフトウェアをご使用時には、上記OSの設定とは別のオーディオエンジンで動作していますので、本機の専用ソフトウェアをインストール後、先にDAWソフトウェアのドライバー設定をご確認ください。

お使いのアプリケーションの詳しい設定方法については、各取扱説明書をご参照ください。

## 音切れやノイズが発生する。



パソコンの負荷が原因で音切れやノイズが発生します。パソコンの負荷を軽減させる方法を下記にご紹介致します。

1. 無線LANやアンチウイルスソフトなどの常駐ソフトが動作している場合は、定期的な負荷がかかり、音切れやノイズの原因となります。無線LANの通信を停止、アンチウイルスソフトなどの常駐ソフトを停止してご使用ください。
2. お使いのオーディオアプリケーション、あるいは本機のSettings Panelにてバッファサイズ (レイテンシー) の設定を大きくすることをお試しください。(Windowsのみ)

## メモ

オーディオアプリケーション側でパソコンへの負荷を減らす方法を、オーディオアプリケーションのメーカー様にお問い合わせください。

## 第 10 章 トラブルシューティング

### 3. パソコンをオーディオ処理に適した設定に変更してください。

#### [Windows の場合]

- ① ご使用の OS (Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 7) に適した設定方法でコントロールパネルを開きます。
  - Windows 10 は、左下のスタートボタンから **《コントロールパネル》** をクリックし、コントロールパネルを開きます。さらに **《システム》** アイコンをクリックします。
  - Windows 8.1 は、通常のスタート画面 (メトロUI画面) で右クリックし、**《すべてのアプリ》** をクリックします。さらに **《コンピュータ》** を右クリックし、**《プロパティ》** を選択します。
  - Windows 7 は、左下のスタートボタンから **《コンピュータ》** を右クリックし、**《プロパティ》** を選択します。
- ② **《システムの詳細設定》** をクリックします。
- ③ **《システムのプロパティ》** 画面の **《詳細設定》** タブで、**《パフォーマンス》** 枠の **《設定...》** をクリックします。
- ④ **《パフォーマンスオプション》** 画面の **《視覚効果》** タブで、**《パフォーマンスを優先する》** を選択します。

#### [Mac の場合]

- ① アップルメニューより **《システム環境設定...》** 画面を開き、**《省エネルギー》** を選択します。
- ② **《コンピュータのスリープ》** を **《しない》** に設定します。
- ③ **《ディスプレイのスリープ》** を **《しない》** に設定します。

#### メモ

Mac OS のバージョン、またはMacによっては、この設定がない場合があります。

### 4. USBポートの差し替え

USBポートによっては本機が正常に動作しない場合がありますので、パソコン本体の別のUSBポートに接続してください。

#### メモ

- その他のUSB機器は、接続せずにお試しください (USBキーボード・USBマウスは、接続しても構いません)。
- USBハブはご使用にならず、必ずパソコン本体の(オンボードの)USBポートに接続してください。

### Cubase LE / Cubasis LE のお問い合わせについて



Cubase LE およびCubasis LE につきましては、弊社ではサポート外となります。

ご使用については、Cubase LE のヘルプメニューをご参照いただきますようお願い致します。

## 定格

### サンプリング周波数

44.1k/48k/88.2k/96kHz

### 量子化ビット数

16/24ビット

## 入出力定格

### アナログオーディオ入力定格

#### マイク入力 (バランス、IN 1 / IN 2)

コネクタ	: XLR-3-31 相当 (1 : GND, 2 : HOT, 3 : COLD)
入力インピーダンス	: 2.2k $\Omega$
規定入力レベル	: -65dBu (0.0004Vrms、ゲインつまみMAX時)
規定入力レベル	: -8dBu (0.3090Vrms、ゲインつまみMIN時)
最大入力レベル	: +8dBu (1.9467Vrms)
ゲイン幅	: 57dB

#### インストゥルメント入力 (アンバランス、IN 1 / IN 2)

MIC/LINE INSTスイッチを「INST」に設定時	
コネクタ	: 6.3mm (1/4") TS標準ジャック (Tip : HOT, Sleeve : GND)
入力インピーダンス	: 1M $\Omega$ 以上
規定入力レベル	: -63dBV (0.0007Vrms、ゲインつまみMAX時)
規定入力レベル	: -6dBV (0.5015Vrms、ゲインつまみMIN時)
最大入力レベル	: +10dBV (3.162Vrms)
ゲイン幅	: 57dB

#### ライン入力 (バランス、IN 1 / IN 2)

MIC/LINE INSTスイッチを「MIC/LINE」に設定時	
コネクタ	: 6.3mm (1/4") TRS標準ジャック (Tip : HOT, Ring : COLD, Sleeve : GND)
入力インピーダンス	: 10k $\Omega$
規定入力レベル	: -53dBu (0.0017Vrms、ゲインつまみMAX時)
規定入力レベル	: +4dBu (1.228Vrms、ゲインつまみMIN時)
最大入力レベル	: +20dBu (7.75Vrms)
ゲイン幅	: 57dB

### アナログオーディオ出力定格

#### ライン出力 (バランス、LINE OUT 1/L - 2/R)

コネクタ	: 6.3mm (1/4") TRS標準ジャック (Tip : HOT, Ring : COLD, Sleeve : GND)
出力インピーダンス	: 110 $\Omega$
規定出力レベル	: +4dBu (1.273Vrms)
最大出力レベル	: +20dBu (7.75Vrms)

#### ヘッドホン出力 (PHONES)

コネクタ	: 3.5mm (1/8") ステレオミニジャック
最大出力	: 18mW + 18mW以上 (THD+N 0.1%以下、32 $\Omega$ 負荷時)

### コントロール入出力定格

#### MIDI IN 端子

コネクタ	: Din 5ピン
フォーマット	: 標準MIDIフォーマット

#### MIDI OUT 端子

コネクタ	: Din 5ピン
フォーマット	: 標準MIDIフォーマット

#### Windows /Mac/Power端子

コネクタ	: USB Bタイプ 4ピン
転送速度	: USB 2.0 High Speed (480Mbps)

#### 端子

コネクタ	: USB Aタイプ
転送速度	: USB 2.0 High Speed (480Mbps)

## オーディオ性能

#### マイクアンプEIN (入力換算雑音)

-125dBu以下 (150 $\Omega$ 終端、ゲインつまみMAX時)

#### 周波数特性

IN 1 / IN 2 端子 → LINE OUT (BALANCED)、ヘッドホン (PHONES) 出力	
44.1kHz、48kHz時	
20Hz	: +0dB/-0.4dB (JEITA)
20kHz	: +0dB/-0.1dB (JEITA)
20kHz	: +0dB/-0.5dB (HP出力、JEITA)
88.2kHz、96kHz時	
20Hz	: +0dB/-0.4dB (JEITA)
40kHz	: +0dB/-0.25dB (JEITA)
40kHz	: +0dB/-2.0dB (HP出力、JEITA)

#### S/N比

101dB以上  
(MIC/LINE入力 → LINE OUT、ゲインつまみMIN時、JEITA)

#### 歪率

0.0025%以下 (MIC/LINE入力 → LINE OUT、1kHzサイン波、規定入力レベル、最大出力レベル、JEITA)

#### クロストーク

95dB以上 (MIC/LINE入力 → LINE OUT、1kHz、JEITA)

# 第11章 仕様

## 動作条件

最新の対応OS状況については、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) で確認ください。

### iOSデバイス

iOS 9 / iOS 8 以降のApple製Lightningコネクタ搭載のiOSデバイス

### Windows

#### 対応OS

Windows 10 32ビット  
Windows 10 64ビット  
Windows 8.1 32ビット  
Windows 8.1 64ビット  
Windows 7 32ビット SP1 以上  
Windows 7 64ビット SP1 以上  
(Windows Vista および Windows XP はサポート外)

#### 対応パソコン

USB2.0を装備したWindows対応パソコン

#### CPU/クロック

デュアルコアプロセッサ 2GHz以上 (x86)

#### メモリー

2GB以上

#### 注意

本機の動作確認は、上記のシステム条件を満たす標準的なパソコンを使って行われていますが、上記条件を満たすパソコン全ての場合の動作を保証するものではありません。同一条件下であっても、パソコン固有の設計仕様や使用環境の違いにより処理能力が異なります。

## Mac

#### 対応OS

OS X El Capitan (10.11 以降)  
OS X Yosemite (10.10 以降)  
OS X Mavericks (10.9.1 以降)  
OS X Mountain Lion (10.8.4 以降)

#### 対応パソコン

USB2.0を装備したMac

#### CPU/クロック

デュアルコアプロセッサ 2GHz以上

#### メモリー

2GB以上

## 対応オーディオドライバー

### iOSデバイス

Core Audio for iPhone

### Windows

ASIO2.0、WDM、MIDI

### Mac

Core Audio、Core MIDI

## 一般

### 電源

#### パソコン時

USBバスパワー

#### iOSデバイス時

USB電源アダプター

(電圧 5V、電流が 700mA以上供給可能なもの) ※ 1

モバイルバッテリー

(電圧 5V、電流が 700mA以上供給可能なもの)

TASCAM 外部バッテリーパック BP-6AA

※ 1 : USB電源アダプターは、iPad/iPhone付属品を強く推奨します。iPod touchにはUSB電源アダプターが付属されていません。iPod touchでご使用の場合は、別途Apple純正のUSB電源アダプター(電圧 5V、電流が 700mA以上供給可能なもの)をご購入ください。

### 消費電力

2.5W

### 外形寸法

210 x 35.3 x 140.7mm (幅 x 高さ x 奥行き、突起部を含む)

### 質量

660g

### 動作温度

5 ~ 35°C

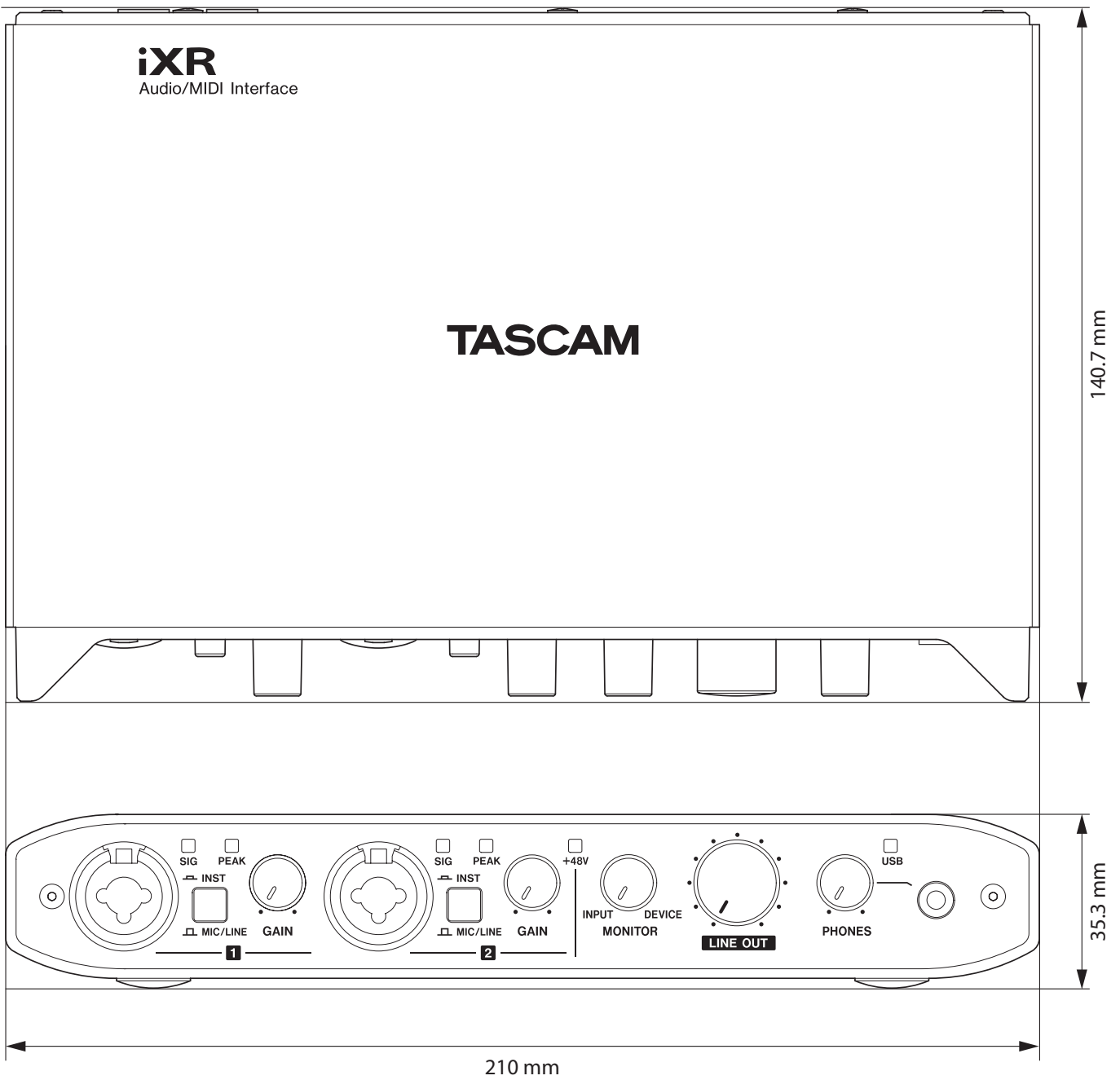
### バンドルDAWソフトウェア (ダウンロード版)

Steinberg Cubase LE

Steinberg Cubasis LE (※ 2)

※ 2 : Cubasis LEは、App StoreからCubasis LEのデモ版を無償ダウンロードできます。iOSデバイスに本機を接続すると、デモ版の機能制限が解除され、通常版のCubasis LEとして使用することができます。

寸法図



- リファレンスマニュアルのイラストが一部製品と異なる場合があります。
- 製品の改善により、仕様および外観が予告なく変更することがあります。

## ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47

### この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスカム カスタマーサポート 〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47



**0570-000-809**

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、10:00～12:00 / 13:00～17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

- ナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話：042-356-9137 / FAX：042-356-9185

### 故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センター 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田 858



**0570-000-501**

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、9:30～17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

- ナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47

<http://tascam.jp/>